

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称： 障害者支援施設かしの木ケアセンター (くろす)	種別： 共同生活介護
代表者氏名： 福應 渉	定員(利用人数)： 20 名
所在地： 〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井381-3	TEL 045-258-0061

③評価実施期間

令和3年8月1日(契約日)～令和4年3月15日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

1. 必要な福祉人材の確保に関する具体的な計画が確立し、取り組みが実施されている。  
事業計画では、利用者支援に欠かすことのできない職員確保において、サービスに必要な職員の完全なる確保、充足を目指しますとし、具体的に外国人技能実習生の円滑な受け入れ、海外人材の受け入れ、講師派遣の継続及び派遣校の増加などが策定されている。3名の留学生(ベトナム2名、中国1名)の採用が行われ、2021年度に介護養成校に入学で、卒業後、2023年度に法人に入職予定となる。国外での日本語・介護教育機関の設立に向けての準備や特定技能ビザにおける登録支援機関として登録するための準備といったさらなる中長期の計画および取り組みを積極的に実践している。

2. 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。  
彩の国安心セーフティネット事業の取り組みとして、生活困窮者、働くことに課題を抱えている人に社会参加のきっかけづくりの場を提供する就労支援を実践している。三芳町ふれあいセンターとの共同事業である「かいものツアーズ」は、町内に在住する移動手段が困難で買い物に不安を抱えるシニアを対象として定期的実施されている。他にも北永井地区の福祉協力員としての活動や三芳町福祉避難所としての役割など三芳町社会福祉協議会や三芳町施設連絡協議会と連携して様々な地域福祉活動に貢献している。地域共生社会の実現のため、地域の福祉ニーズに応えるべく積極的関係を作り、地域の施設としての役割を担っていく姿勢がしっかりと現れている。

3. 医療的ケアを含む重度障害者の受け入れ体制を構築するための取り組みが実践されている。  
くろすは、近隣地域に在宅で生活している医療的ケアを必要とした重要障害者を受け入れている数少ない通所支援の事業所である。くろすでは、医療的ケアの利用者に対する個別マニュアルの作成、利用開始時のバイタルチェック、看護師のチェック、異変時の迅速な報告、受け入れの人数や手順、方法も具体的に規定されており、これらに基づいて職員が支援に従事している。職員17名のうち14名が医療的ケア研修を修了し、目標としている80%を達成できているが、異動等での職員の入れ替わりに備えて、職員に対する研修の受講を継続している。在宅でくろす重度障害者の利用希望の増加、現在の利用者からの利用日の増加の希望に応えられるような体制づくりと日々の支援への取り組みが行われている。

◇特にコメントを要する点

事業所では、環境に応じた業務手順や利用者のプライバシーへの配慮などをマニュアルにしたり、文章で伝わりづらい内容を映像化したりして、職員にとって理解しやすくなるよう工夫している。マニュアルや映像に新しいものを追加したり、見直しも行ったたりしている。今まで実践されてきた支援のうち、標準化が可能なことをこれからも管理者および職員で話し合いを続け、誰もが必ず行わなくてはならない基本となる部分で共通化できることを増やしてほしい。標準化した支援を確立していくことによって、利用者の特性や必要とする支援に応じて柔軟に行われる個別的な支援と補完しながら、さらなる支援の質の向上につなげていくことを期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、くろすとしてはじめての第三者評価受審でしたが、丁寧な調査、聴取をして頂き大変感謝しております。今回は法人の特色ともいえる①「人材確保への取り組み」、②「地域貢献活動」、またくろす最大の強みである③「医療的ケア」の点において高く評価して頂きました。当法人では、様々な研修やマニュアルの整備を整えてきましたが、それらの体系を整え、標準化出来るサービスと個別的なサービスのすみ分けを計画的に実施し、利用者様への支援の品質向上につなげると良いとご助言頂きました。さらなる品質向上を目指し、今回の助言を大切に施設運営に努めたいと考えております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり